

令和7年度 事業概要



国土交通省 中部地方整備局
木曽川下流河川事務所

1. 木曽三川の概要

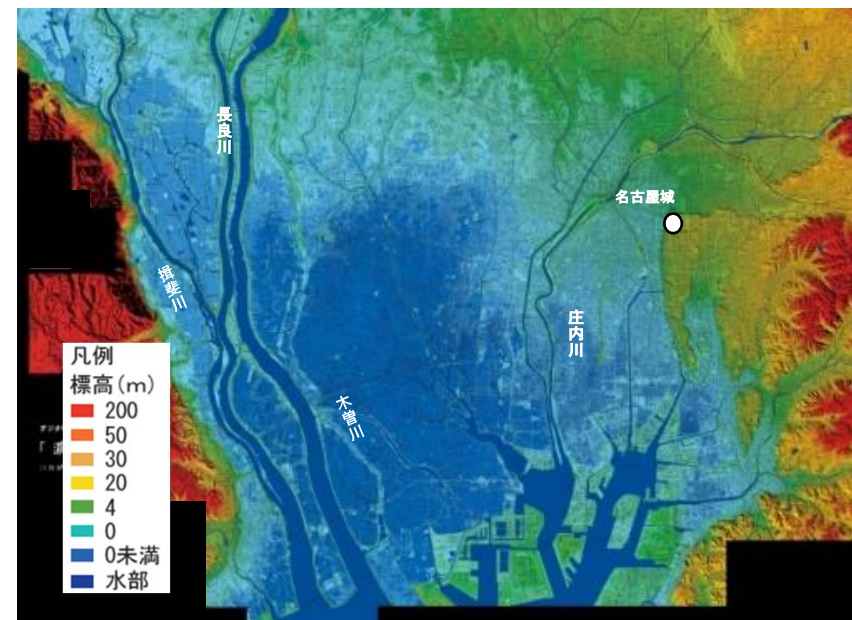
木曽三川は、木曽川・長良川・揖斐川の三川を幹川として、山地では峡谷をなし、我が国最大の海拔ゼロメートル地帯を有する濃尾平野を南流し、伊勢湾に注ぐ流域面積9,100km²で全国第5位の我が国有数の大河川です。

◆木曽三川下流域の特徴

- 我が国最大のゼロメートル地帯を有し、万が一、堤防が決壊すれば壊滅的な被害となる恐れがあります。



木曽三川下流域空中写真



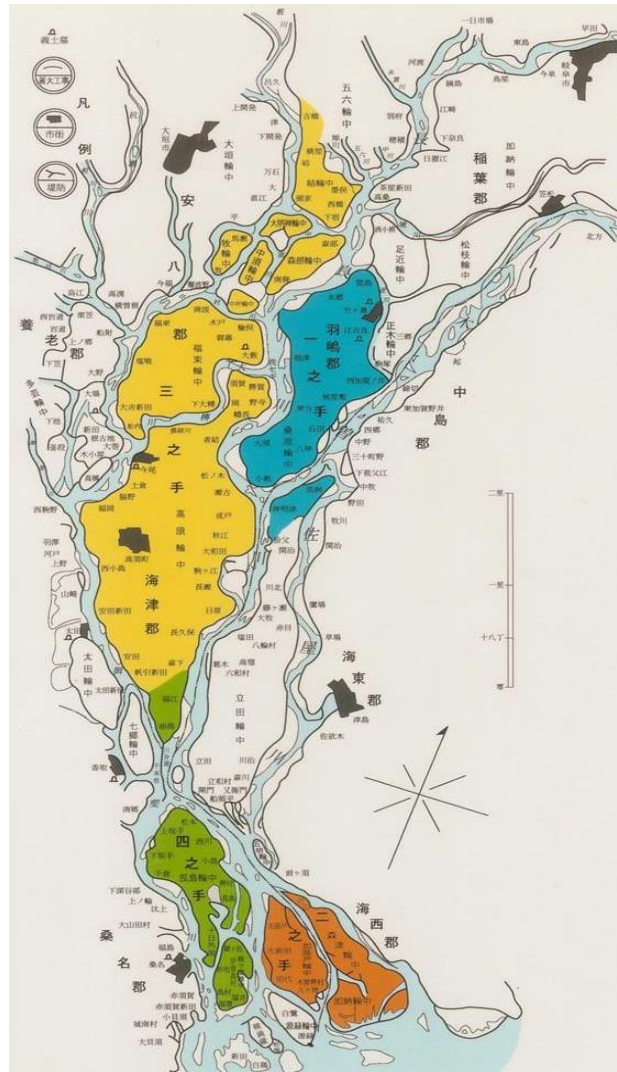
デジタル標高地形図

2. 木曽三川の歴史

木曽三川下流部は、木曽川、長良川、揖斐川をはじめとした多数の川が網目のようにつながっていたため、昔から多くの洪水に苦しめられてきました。

◆木曽三川の治水の歴史

- 【江戸時代初期】: 集落を取り囲むように、多くの輪中が形成されました。
- 【江戸時代中期】: 幕府の命を受けた、薩摩藩が、多大な犠牲を払い、三川の分流はじまりとなる治水工事を実施(宝暦治水)。
- 【明治時代】: オランダから招いたヨハネス・デ・レーケらにより三川を完全に分流する改修計画が立案され、現在の河道が形作られました。



宝暦治水: 河川改修図



千本松原

【千本松原】

薩摩義士が、宝暦治水で揖斐川と長良川を分ける背割堤を築造。その際、千本の苗を植えたといわれている。



船頭平閘門

【船頭平閘門】

明治改修において分流された木曽川と長良川の間を船が行き来できるよう作られた閘門。



ケレップ水制

【ケレップ水制】

明治改修において流路の固定などを目的に設置されたオランダ式水制。

2. 木曽三川の歴史

◆ 激甚な被害をもたらした伊勢湾台風

- 昭和34年9月26日伊勢湾台風による、高潮や洪水により、堤防が240箇所、約33kmに渡り決壊。
- 死者・行方不明者5,098人、被災者数約120万人。ゼロメートル地帯のため、浸水は最長で約120日間にも及びました。



宅地浸水・倒壊

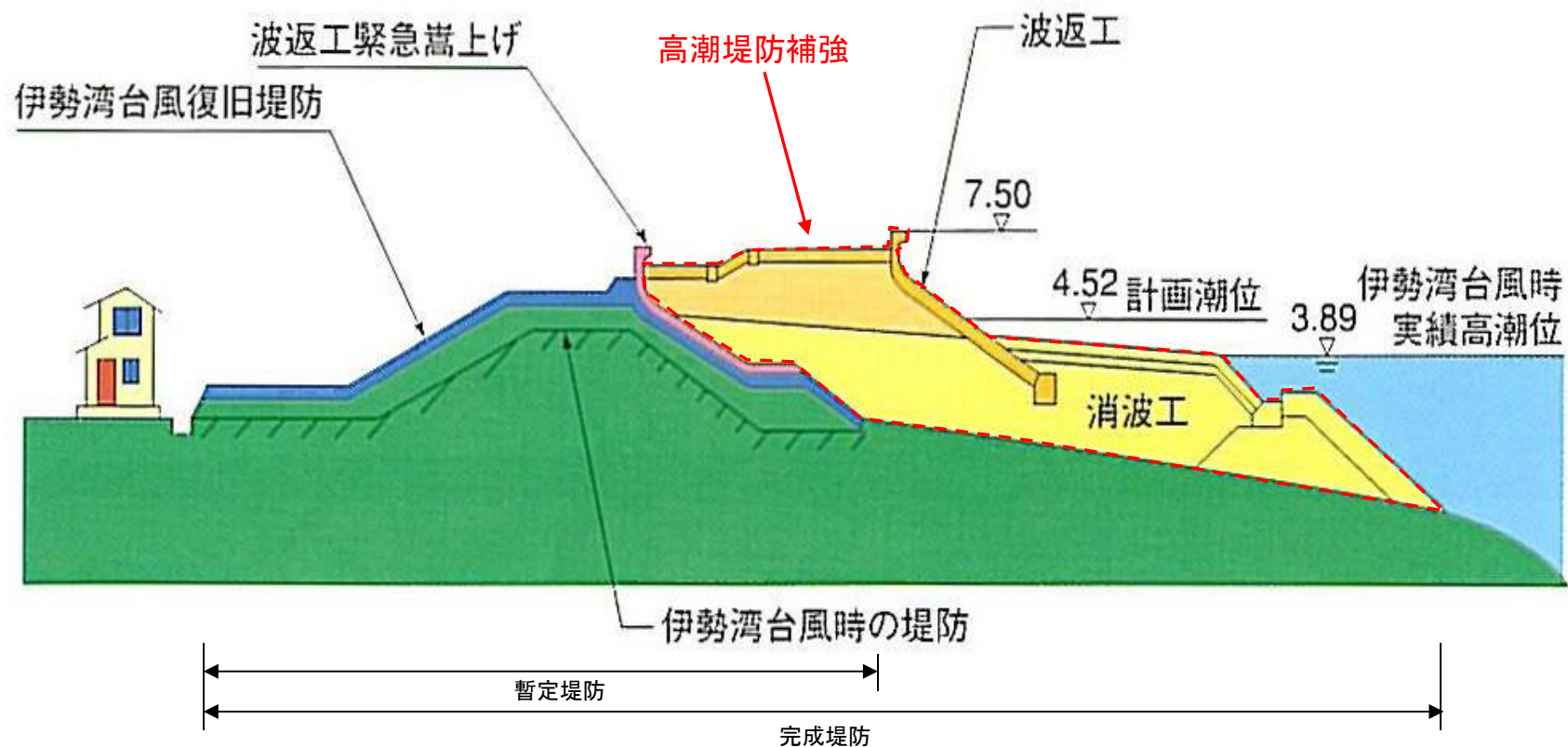


仮締切工事完了時

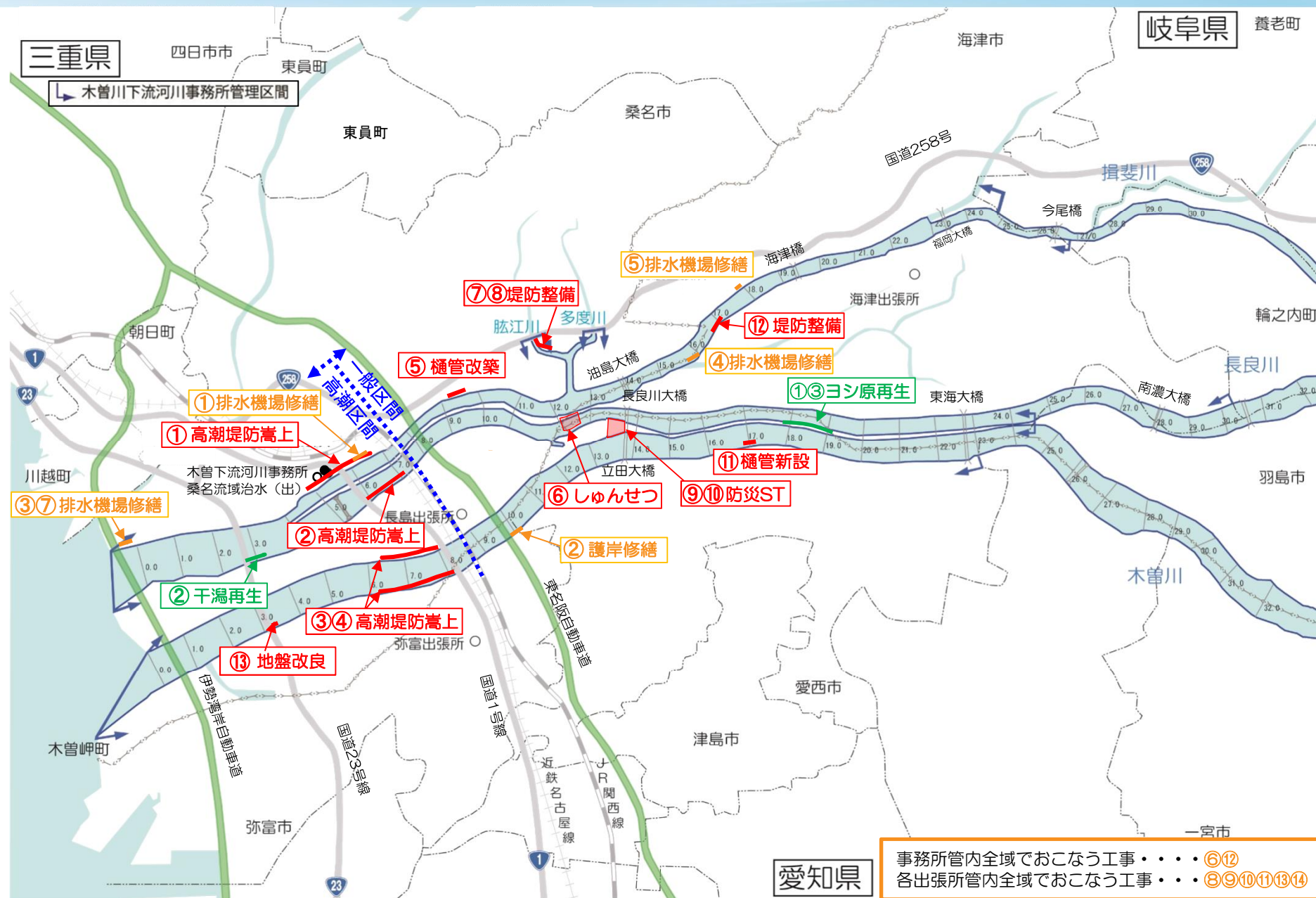
2. 木曽三川の歴史

◆高潮堤防整備の経緯

- 昭和34年9月の伊勢湾台風により壊滅的な被害を受けたことを契機に高潮堤防を復旧。その後、広域地盤沈下により堤防高が沈下(1m~2m)したため、波返工の緊急嵩上げを実施(昭和50年~63年)。
 - さらに、川表側に消波工と波返工を設置して現在ある高潮堤防を完成させました。
- ※令和6年度末時点における高潮堤防の整備率は約97%。現在、堤防の耐震対策を並行して実施中



令和7年度 河川改修・環境整備・維持修繕 工事予定箇所



愛知県

※工事予定箇所は今後変更となる場合があります。

改修工事	番号	工事名	地先	工事内容	予算区分	工期
	①	令和7年度 揖斐川福島高潮堤防嵩上工事	桑名市福島地先	高潮堤防嵩上工事	過年度予算	-
	②	令和6年度 長良川西外面高潮堤防嵩上工事	桑名市長島町西外面地先	高潮堤防嵩上工事	過年度予算	R7.4.24～R8.2.27
	③	令和6年度 木曽川東殿名高潮堤防嵩上工事	桑名市長島町東殿名地先	高潮堤防嵩上工事	過年度予算	R7.4.14～R7.8.29
	④	令和6年度 木曽川加路戸高潮堤防嵩上工事	桑名郡木曽岬町加路戸地先	高潮堤防嵩上工事	過年度予算	R7.4.16～R8.2.27
	⑤	令和3年度 揖斐川御砂樋管改築工事	桑名市下深谷部地先	樋管改築工事	過年度予算・R7当初予算	R3.11.8～R8.3.6
	⑥	令和6年度 長良川福原しゅんせつ工事	愛西市立田町福原地先	しゅんせつ工事	過年度予算・R7当初予算	-
	⑦	令和6年度 肱江川堤防整備工事	桑名市多度町香取地先	堤防整備工事	過年度予算・R7当初予算	R6.6.6～R8.2.27
	⑧	令和7年度 肱江川堤防整備工事	桑名市多度町香取地先	堤防整備工事	過年度予算	-
	⑨	令和6年度 木曽川福原地区河川防災ステーション整備工事	愛西市立田町福原地先	防災ST整備工事	過年度予算	R7.2.7～R7.7.31
	⑩	令和7年度 木曽川福原地区整備工事	愛西市立田町福原地先	防災ST整備工事	過年度予算	-
	⑪	令和5年度 葛木樋管新設工事	愛西市葛木町高地地先	樋管新設工事	受託(愛知県)	R6.2.1～R8.5.29
	⑫	令和6年度 揖斐川帆引新田護岸工事	海津市海津町帆引新田地先	堤防整備工事	過年度予算	R7.4.8～R8.2.27
	⑬	令和7年度 木曽川高潮堤防補強工事	桑名郡木曽岬町雁ヶ地地先	地盤改良工事	R7当初予算	-
環境工事	番号	工事名	地先	工事内容	予算区分	工期
	①	ヨシ原再生	愛西市塩田地先	ヨシ原再生工事	過年度予算	-
	②	干潟再生	桑名市長島町福豊地先	干潟再生工事	R7当初予算	-
	③	ヨシ原再生	愛西市塩田地先	ヨシ原再生工事	R7当初予算	-
維持修繕工事	番号	工事名	地先	工事内容	予算区分	工期
	①	令和5年度 揖斐川沢北排水機場操作制御設備修繕工事	桑名市東汰上地先	排水機場修繕工事	過年度予算・R7当初予算	R6.2.14～R8.2.27
	②	令和7年度 木曽川五明地区護岸修繕工事	弥富市五明地先	護岸修繕工事	過年度予算	-
	③	令和5年度 木曽川下流管内排水機場遠隔監視装置新設工事	桑名市太平町地先	排水機場修繕工事	過年度予算・R7当初予算	R6.3.15～R8.2.27
	④	令和5年度 揖斐川高須輪中排水機1号主原動機更新工事	海津市海津町万寿新田地先	排水機場修繕工事	過年度予算・R7当初予算	R6.2.21～R8.2.27
	⑤	令和5年度 揖斐川南部排水機場操作制御設備修繕工事	海津市南濃町田鶴地先	排水機場修繕工事	過年度予算・R7当初予算	R6.2.14～R8.2.27
	⑥	令和6年度 木曽川下流河川整備工事	【木曽川下流河川事務所管内】	事務所管内維持工事	過年度予算	R7.4.1～R7.12.19
	⑦	令和7年度 揖斐川城南排水機場操作制御設備修繕工事	桑名市太平町地先	排水機場修繕工事	過年度予算	-
	⑧	令和6年度 海津出張所管内堤防維持管理修繕工事	【海津出張所管内】	出張所管内維持工事	R7当初予算	R7.4.1～R8.3.31
	⑨	令和6年度 桑名流域治水出張所管内堤防維持管理修繕工事	【桑名流域治水出張所管内】	出張所管内維持工事	R7当初予算	R7.4.1～R8.3.31
	⑩	令和6年度 長島出張所管内堤防維持管理修繕工事	【長島出張所管内】	出張所管内維持工事	R7当初予算	R7.4.1～R8.3.31
	⑪	令和6年度 弥富出張所管内堤防維持管理修繕工事	【弥富出張所管内】	出張所管内維持工事	R7当初予算	R7.4.1～R8.3.31
	⑫	令和7年度 木曽三川下流部河川整備工事	【木曽川下流河川事務所管内】	事務所管内維持工事	過年度予算	-
	⑬	令和7年度 桑名・海津管内整備工事	【桑名流域治水・海津出張所管内】	管内維持工事	過年度予算	-
	⑭	令和7年度 長島・弥富管内整備工事	【長島・弥富出張所管内】	管内維持工事	過年度予算	-

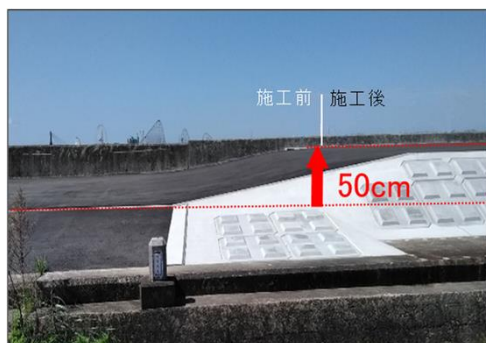
※環境工事については他の工事と合わせて発注

3. 河川改修事業（高潮区間）

令和3年度から令和7年度は、国土強靱化の取組の加速化・深化のために「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」として、高潮堤防の耐震対策、堤防整備、樋管改築、河道掘削を重点的・集中的に進めています。

◆〔木曽三川河口部耐震対策事業〕①・②・③・④・⑬

- S34年の伊勢湾台風を契機に、高潮堤防の整備を進め、橋梁部など一部の区間を除き概成。
- しかし、木曽三川下流部は地下水位が高く、液状化しやすい砂礫層が厚く堆積しているため、南海トラフなどの巨大地震により堤防が大きく沈下するおそれがあります。
- そのため、地震による高潮堤防の沈下の抑制し、浸水被害の軽減を図ることを目的として、高潮堤防の「天端盛土」、「地盤改良」の整備を進めています。



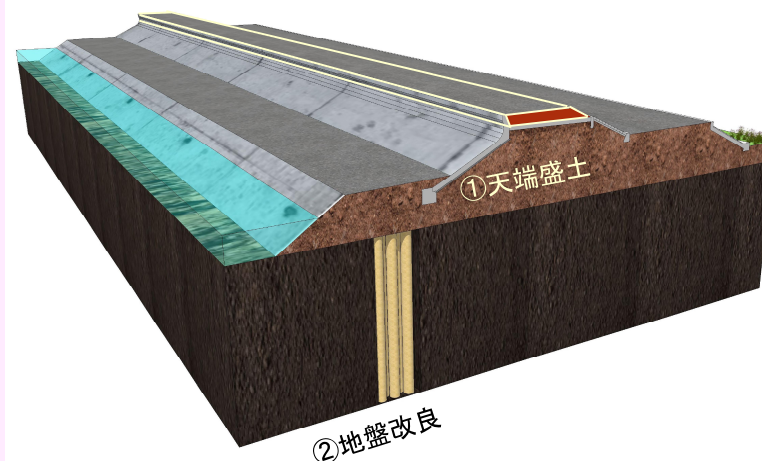
桑名市太平地先

耐震対策工事概要

平均年最大規模相当の高潮※による浸水被害の恐れのある区間に対して、以下の対策を実施。

- ①天端盛土（R2補正予算～R6補正予算にて実施）
地盤の液状化によって沈下する堤防の高さを嵩上げにより確保する。
- ②地盤改良（R7当初予算より実施）
地盤の液状化を最小限に抑え、堤防の高さを確保する。

※木曽川水系河川整備計画の目標としている高潮であり、数年に一度発生すると考えられる高潮



3. 河川改修事業（一般区間）

◆〔揖斐川深谷地区堤防整備事業〕⑤

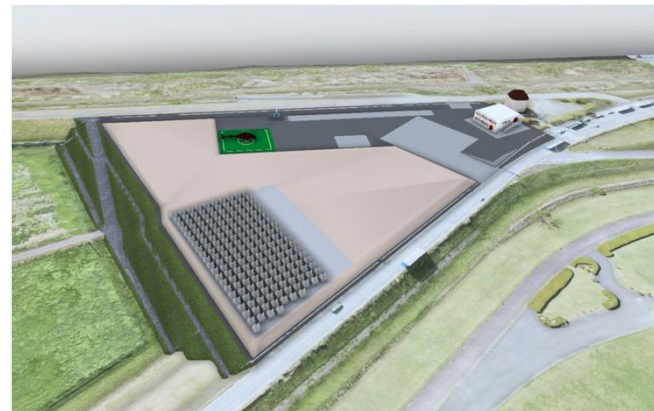
- 高さ及び断面が不足している堤防整備と併せて樋管の改築を実施しています。



揖斐川深谷地区堤防整備事業（箇所：桑名市）

◆〔木曽川福原地区河川防災ステーション整備事業〕⑨⑩

- 堤防が被災した際の復旧・復興にかかる期間を短くするために防災ステーションの整備を実施しています。



木曽川福原地区河川防災ステーション整備事業（箇所：愛西市）

◆〔揖斐川帆引新田地区堤防整備事業〕⑫

- 洪水による侵食を防ぐため護岸整備を実施しています。



揖斐川帆引新田地区堤防整備事業（箇所：海津市）

◆〔長良川背割堤（上）・福原地区しゅんせつ事業〕⑥

- 洪水を安全に流下させるため、河道掘削を実施しています。



長良川背割堤（上）・福原地区しゅんせつ事業

4. 環境整備事業

木曽三川下流部の豊かで多様な水際環境を再生するため、地域との協働により、ヨシ原及び干潟再生事業やニホンウナギをシンボルとした生態系ネットワーク構築を進めています。

◆〔木曽川下流域自然再生事業〕

①・②・③

- 動植物の良好な生息場とするため、ヨシ原及び干潟再生事業を実施しています。



養浜による干潟再生整備状況



ケレップ水制でのヨシ原再生整備状況

◆ニホンウナギ生態系ネットワークの推進

- 豊かな生態系の構築のために、海から川の上流まで移動するニホンウナギをシンボルとして生態系ネットワークの実現に向け関係機関との連携に取り組んでいます。



地域の小学生とのウナギ生息調査

5. 河川管理

堤防除草や河川巡視、河川管理施設の点検等により河川の状況把握を行うとともに、河川管理施設の機能維持のための補修や更新を実施するとともに、河川管理に支障となる不法行為等への対策を実施しています。

◆ 河川管理施設の巡視・点検



河川巡視

◆ 適正な水面利用の推進



水面利用合同パトロールの実施

◆ 河川管理施設の維持管理



主原動機更新



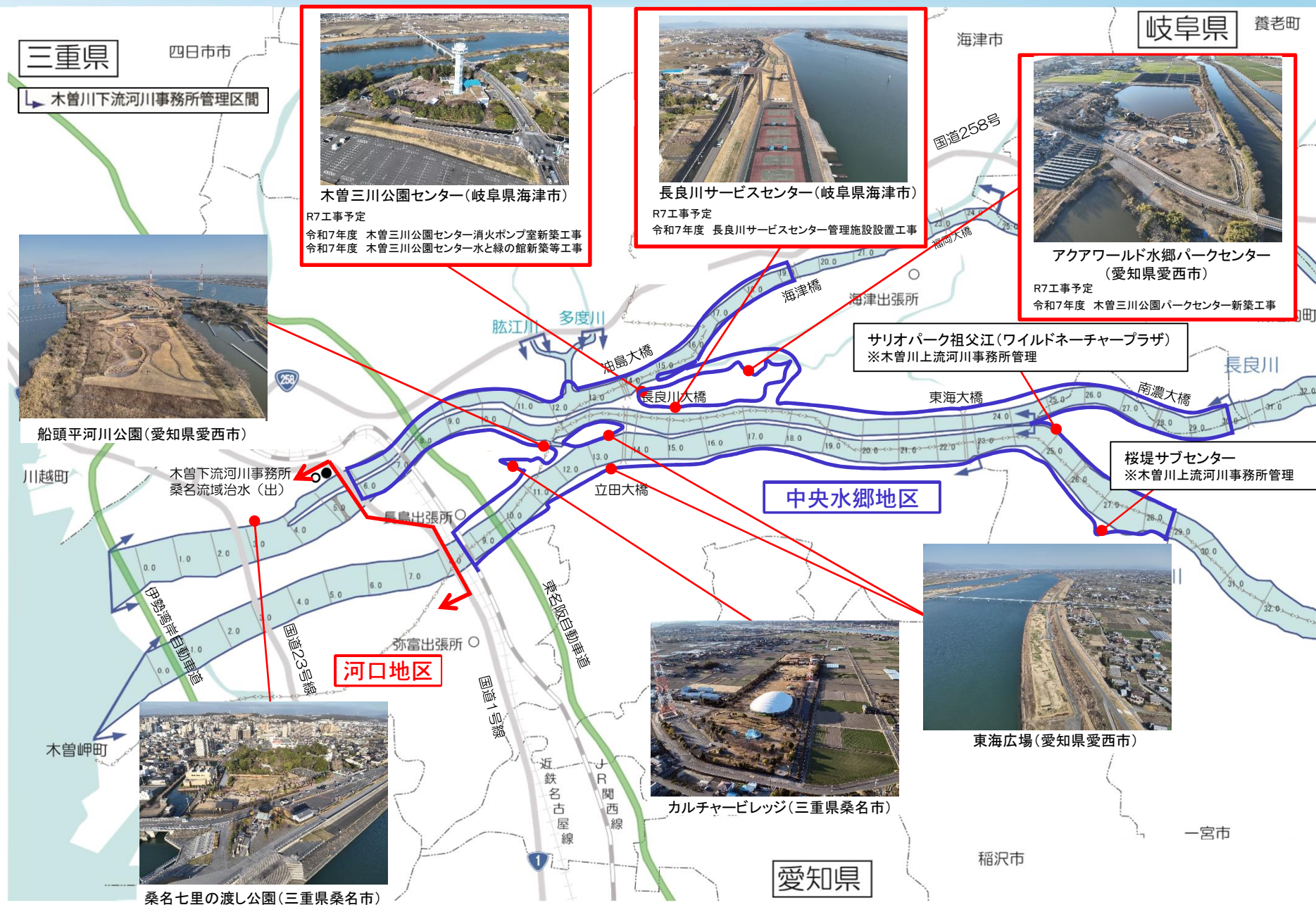
矢板護岸の補修

◆ 不法係留船対策



所有者不明船の簡易代執行の実施

令和7年度 公園事業工事予定箇所



※工事予定箇所は今後変更となる場合があります。

6. 国営木曽三川公園事業

国営木曽三川公園は、木曽川・長良川・揖斐川の木曽三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、レクリエーション需要の増大と多様化に応えるために設置された公園です。

◆ アクアワールド・大江緑道の追加開園

- 大江緑道の一部、万寿新田広場を令和6年度末に暫定開園しました。引き続き休憩施設等の整備を進めていきます。



万寿新田広場

◆ 長良川サービスセンターの施設更新

- 2026年アジア競技大会ボート競技の開催に向け、施設の更新を進めていきます。



長良川サービスセンター

◆ 木曽三川公園センターの大規模修繕

- 老朽化が著しい「水と緑の館」の改築を進めていきます。



※実際にはイメージと異なる場合があります。

木曽三川公園センター(整備後イメージパース)

◆ 公園の維持管理

- 園内巡視等により不具合箇所を把握し、利用者の安全に配慮した維持管理に努めていきます。



園内現地確認状況

7. 防災・危機管理

◆広域避難実現プロジェクト

- 広域的、長期的な浸水が発生しても犠牲者ゼロを目指し、流域8市町村とともに広域避難実現に向けた取り組みを進めています。



広域避難実現プロジェクト
リーフレット



会議の様子

◆防災啓発・地域文化の発信

- 小・中学校における防災教育の推進などを実施しています。
- 木曽三川の歴史や社会資本ストックの重要性を伝えるためのPR誌「KISSO」を発行や、開放講座を開講します。



防災講座の様子



◆防災訓練

- 自然災害に備え、地域の自治体、関係機関と各種訓練を実施しています。



海部地方総合防災訓練



災害対策車両の操作訓練

◆災害時の支援(TEC-FORCE:緊急災害対策派遣隊)

- 被災地にTEC-FORCEを派遣し、被災状況調査を実施するなど地方公共団体等の支援を行います。

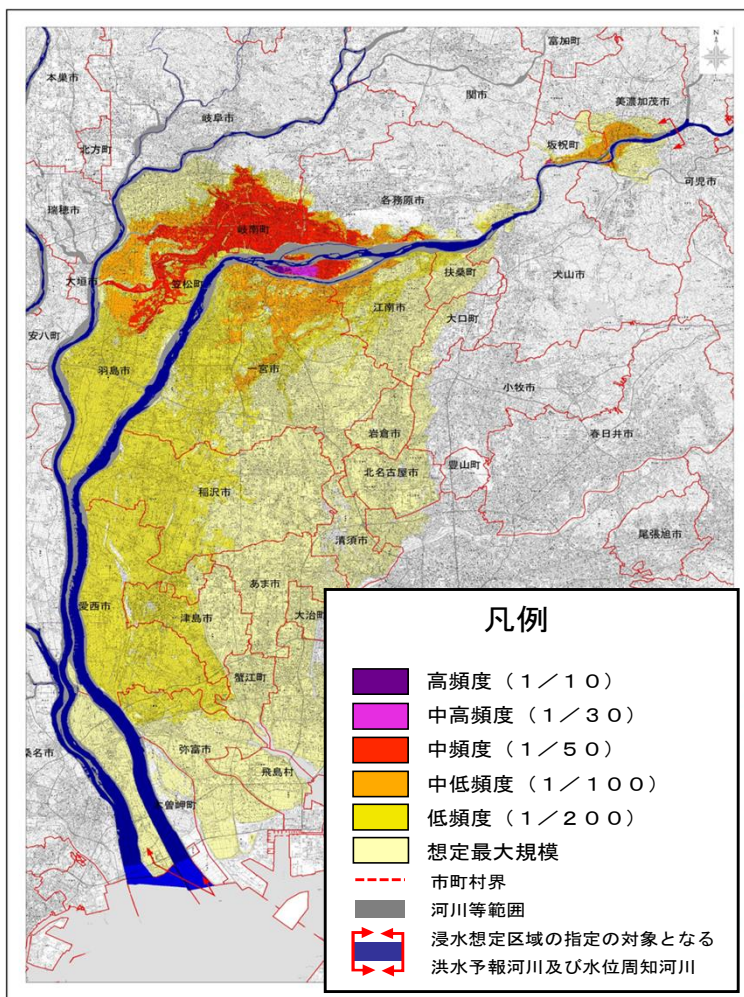


令和6年9月能登半島豪雨 活動状況(石川県輪島市にて)

8. 地域との連携

◆流域治水プロジェクト

- 水害の激甚化・頻発化に備え、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策「by ALLの流域治水」を進めます。



防災まちづくりの推進のため水害リスクマップを公表

◆住民との連携・協働による河川管理

- 河川の美化・清掃活動を木曽三川下流アダプト団体や河川協力団体の皆様と協働して実施しています。



河川協力団体との清掃活動

◆河川空間のオープン化

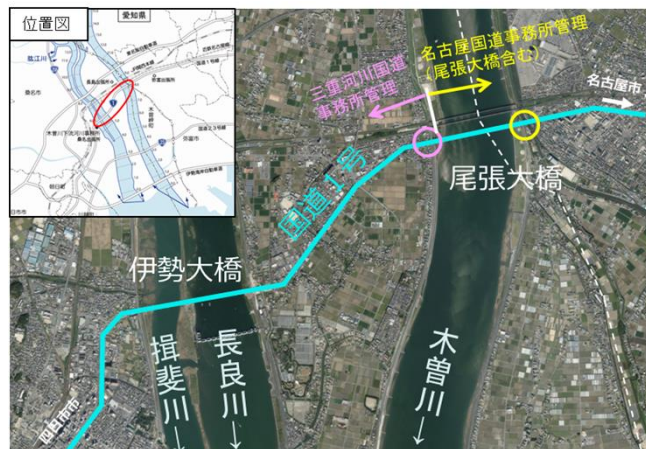
- 水辺空間の活用を通じた地域活性化のため「まちと水辺が融合した良好な空間形成(かわまちづくり)」を市町や地域住民等と連携し進めていきます。



水辺を利用した地域イベント

9. DXの取り組み

- 木曽川を渡る国道1号の尾張大橋や、長良川・揖斐川を渡る伊勢大橋付近の堤防は、橋梁が低いため、所定の高さより低くなっている箇所があります。
そのため、大型台風が襲来し高潮が発生した際には、その低い箇所から波が堤防を越えてくる恐れがあります。
- 河川管理者・道路管理者・水防管理者では、そのような場合が想定される際には国道1号を通行止めにし、越波を防ぐための大型土のうを設置することとしています。
- その訓練が国道1号を通行止めにしなくても出来るよう、コンピューター上の仮想空間に現地の地形を再現し、コントローラーで重機を動かし大型土のうを設置する訓練ができるシステムを整備しました。

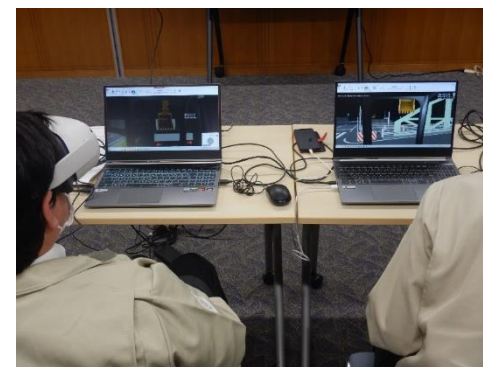


国道1号 尾張大橋、伊勢大橋 位置図

大型土のう設置訓練



VRによる訓練実施状況



訓練の実施状況

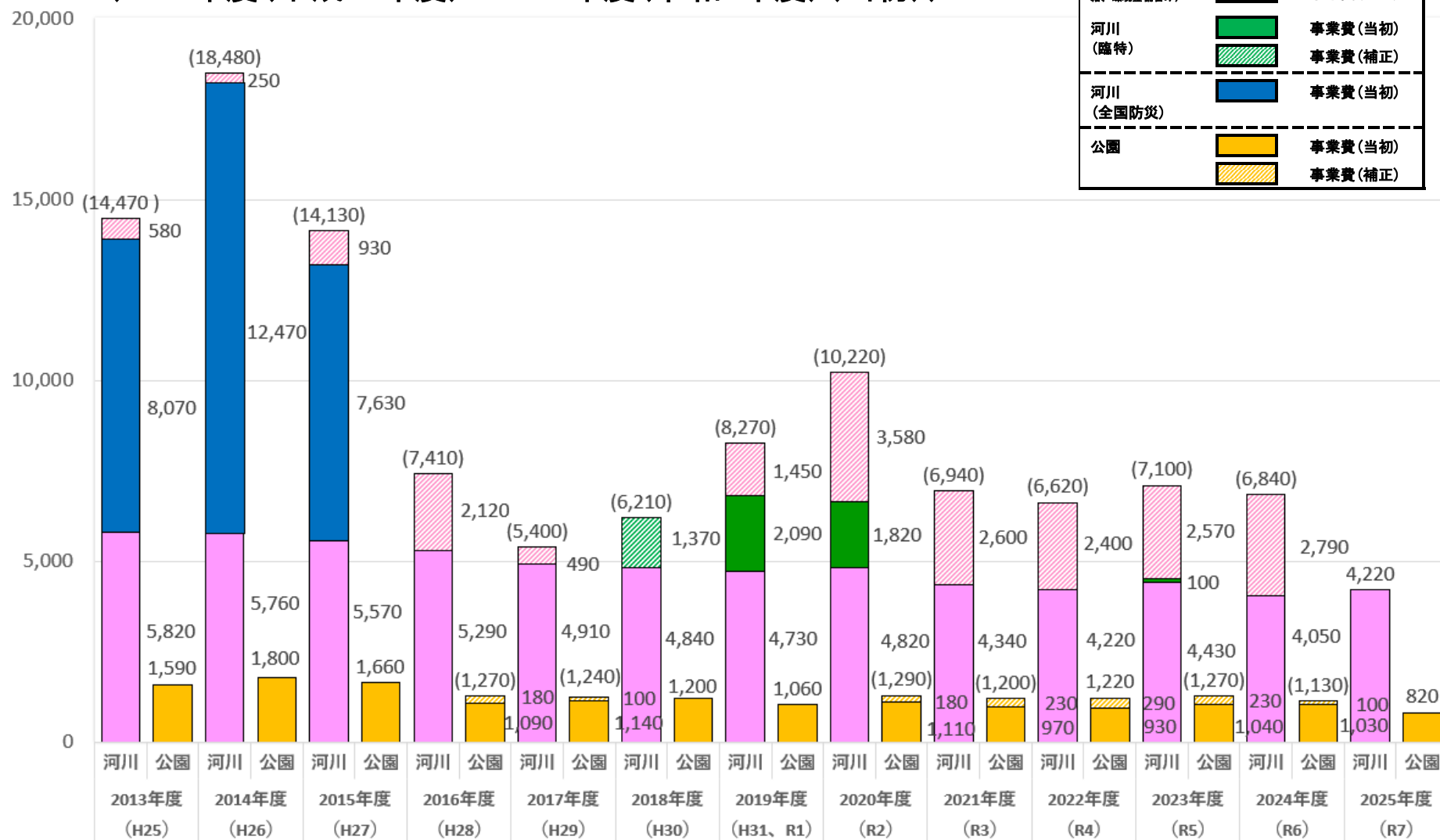


国道1号 尾張大橋 状況写真 (弥富市側)

10. 事業費

◆事業費の推移

(百万円) (2013年度(平成25年度)～2025年度(令和7年度)(当初))



※ 各年度の事業費は、補正予算等を含めた合計の事業費

※ 事業費は、業務取扱費を除く

※ 令和6年度補正予算・令和7年度当初予算合計、河川:7,010百万円・公園:920百万円

1 1. 管理施設

◆堤防管理区間延長

(km)

	木曽川	長良川	揖斐川	合計
堤防	49.7	47.0	58.8	155.5

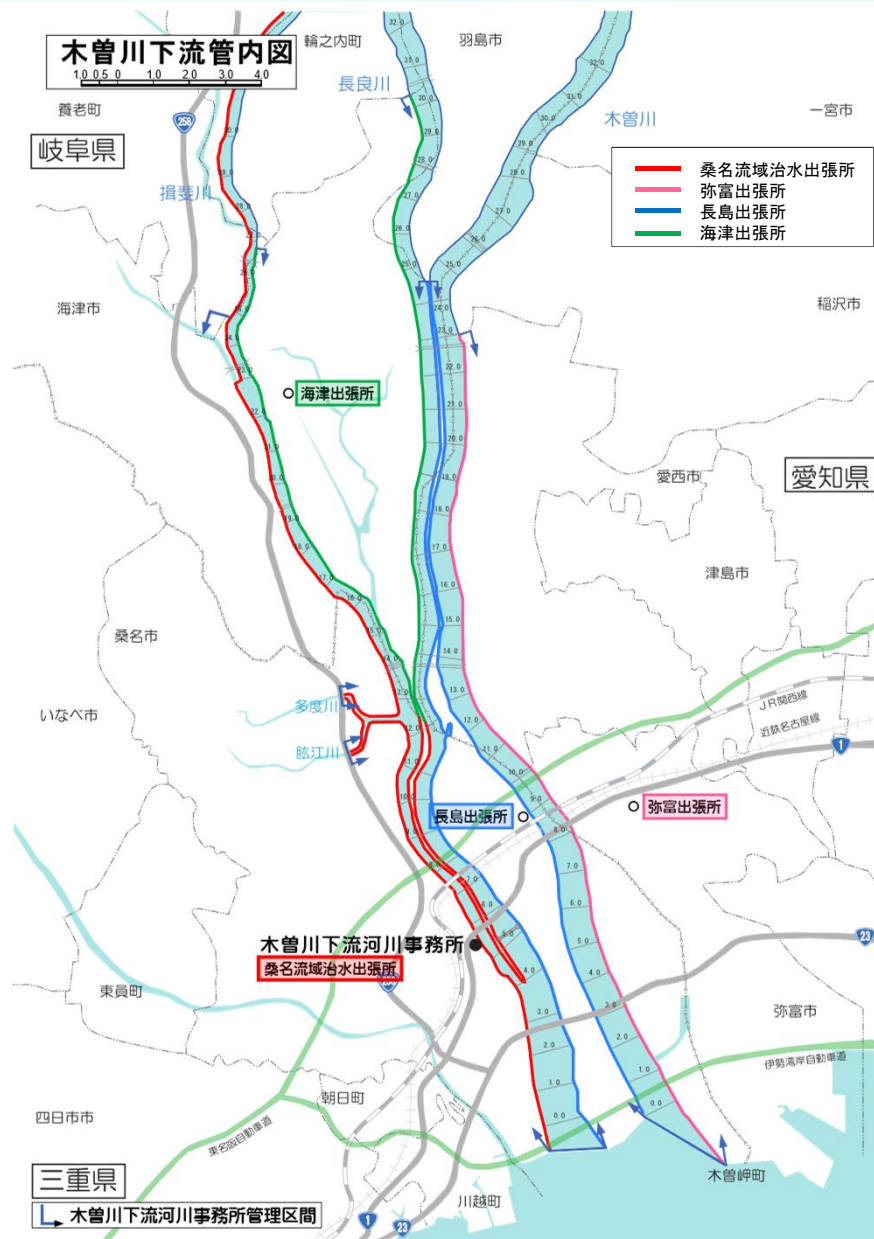
※背割堤区間は各河川に計上
 ※多度川・肱江川は揖斐川に計上

◆管理施設数

(施設)

	木曽川	長良川	揖斐川	合計
水門	1	0	5	6
樋門・樋管	0	1	19	20
排水機場	0	1	6	7
閘門	1	0	0	1
陸閘	0	0	1	1

※船頭平閘門は木曽川に計上

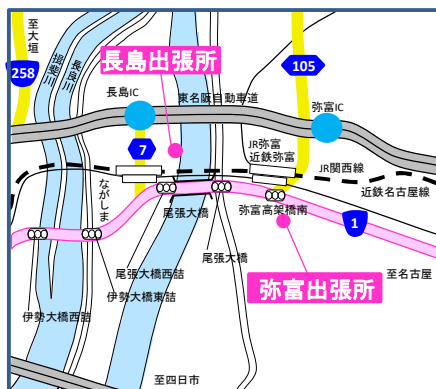
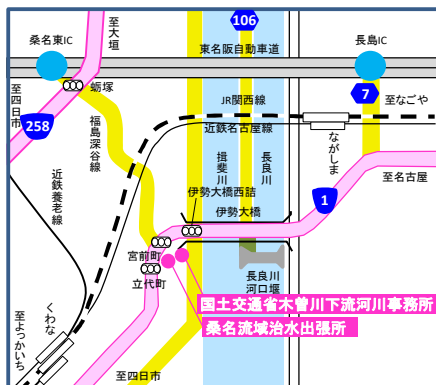


木曽川下流河川事務所管理区間

memo

木曽川下流河川事務所について

位置図



木曽川下流河川事務所
〒511-0002
三重県桑名市
大字福島465
TEL: 0594-24-5711 (代表)

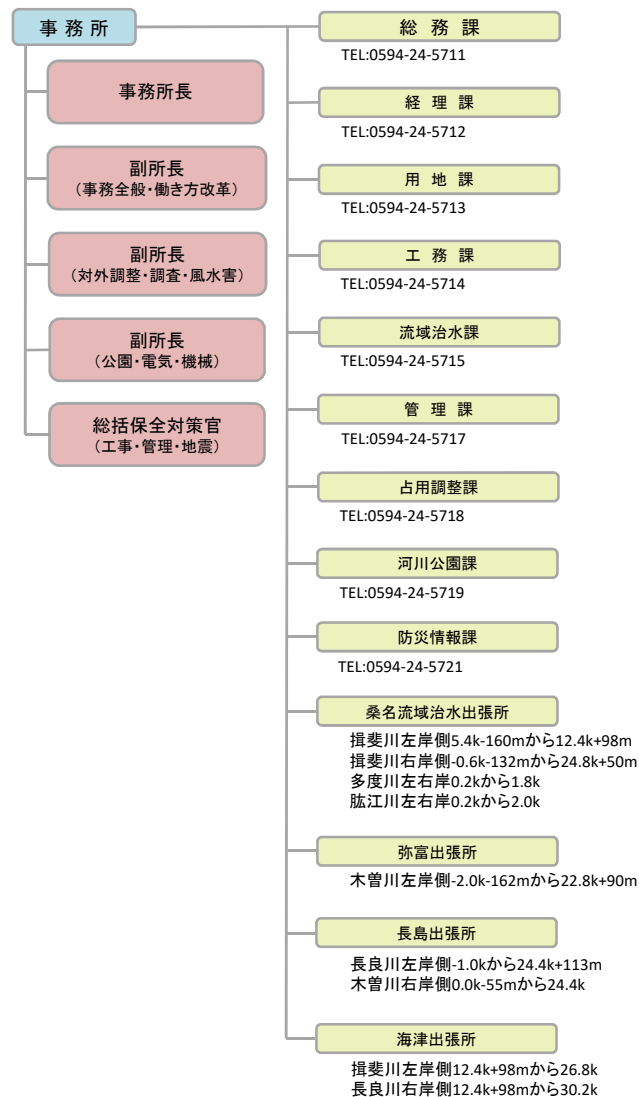
桑名流域治水出張所
〒511-0002
三重県桑名市
大字福島465
TEL: 0594-23-6013

長島出張所
〒511-1112
三重県桑名市
長島町大倉17-52
TEL: 0594-42-0257

弥富出張所
〒498-0021
愛知県弥富市
鰐浦町東前新田122-2
TEL: 0567-67-0229

海津出張所
〒503-0647
岐阜県海津市
海津町東小島23
TEL: 0584-53-0483

令和7年度の組織図



国土交通省 中部地方整備局
木曽川下流河川事務所



国土交通省
川の防災情報

